

京都府における薬物乱用ゼロ推進 事業について

京都府健康福祉部薬務課



きょうと薬物乱用防止行動府民会議
マスコットキャラクター

NOドラックん

小学生による大麻使用事件

小6男児「大麻吸った」

京都の学校、府警に通報

京都市内の小学6年の男児(10)が、通学する市立小学校の教師に「大麻を吸った」と話していることが9日、京都市教委などへの取材で分かった。学校側は市教委に連絡するともに京都府警に通報。府警も事実関係の確認を始めた。府警によれば、平成17年以降の過去10年間で大麻取締法違反で小学生が摘発された事例は全国的にないという。

関係者によると、京都市内の小学校の教師が10月中旬、小学6年の男児の様子がおかしいところから問い詰めたところ、男児は「たばこを吸っていた」とした上で、「大麻を吸った」とも認めた」と説明した。大麻吸引についての男児の説明は経緯や方法などが関係者によると、京都市のある程度、具体的にたばこを吸ったことと異なり、事象を問題視した学校側は、男児から説明を受けた日に府警に相談、市教委にも報告した。府警などによると、男児の周囲から大麻草などの薬物は発見されていない。府警は事実を確認できれば児童相談所(児相)への通告を検討する。少年法では、14歳未満の場合、刑罰は科されず、児相への通告を経て児童自立支援施設への入所や、必要と判断した場合に家庭裁判所への送致もある。

若年層広がる汚染

近年、若年層による大麻事件が相次いでいる。無料通信アプリ「LINE」(ライン)などを通じた売買もあるとみられ、若者の間に急速に大麻汚染が広がっている可能性がある。警察庁の統計によると、1～6月に大麻を使用したとして摘発された未成年は58人で、昨年の同時期(33人)と比較して1・7倍以上となっている。

大麻を吸う事件が相次いで表面化した。京都府警は10月6日、大麻取締法違反(所持)の疑いで京都市山科区の高校2、3年の男子生徒2人を逮捕したと発表。市内の高校生ら13人の自宅を一斉に家宅捜索、大麻の吸引具などを押収した。

この事件では、生徒たちのラインの履歴に「くさすいたいわ」「ネタ引ける?」といった大麻使用ぶっかがわせるやりとりがあった。たことが判明した。府警は生徒間で大麻の売買があったとみている。

さらに府警は同じ10月6日、同法違反(所持)の疑いで、同市伏見区に住む私立高校2、3年の男子生徒2人を逮捕したことを発表。逮捕された高校生はそれぞれ別グループで、同事件に直接の関連はない。今回、大麻吸引を吐露した小6男児とのつながりも確認されていない。こうしたことから、京都市内の若年層の中に、複数の大麻ルートが存在した可能性が指摘されている。

相次ぐ事件を受けて京都市や京都市教委、府警などは10月14日、少年の薬物乱用を防止するための緊急対策委員会を開催。今後の対応を協議中だった。公益財団法人「麻薬・覚せい剤乱用防止センター」によると、大麻の使用では、臨閃感、陶酔感、幻覚作用がもたらされるとい、大麻取締法で所持や栽培などを規制している。

京都市内で発生した大麻事案

平成27年9月

高校生4人を大麻取締法違反(所持・譲渡)により逮捕

平成27年11月

小学生による大麻吸引事件が発生し、小学生の兄である高校生が大麻取締法違反(所持)により逮捕

平成28年3月

中学生による大麻吸引事件が発生し、中学生ら少年3人を大麻取締法違反(所持)により逮捕

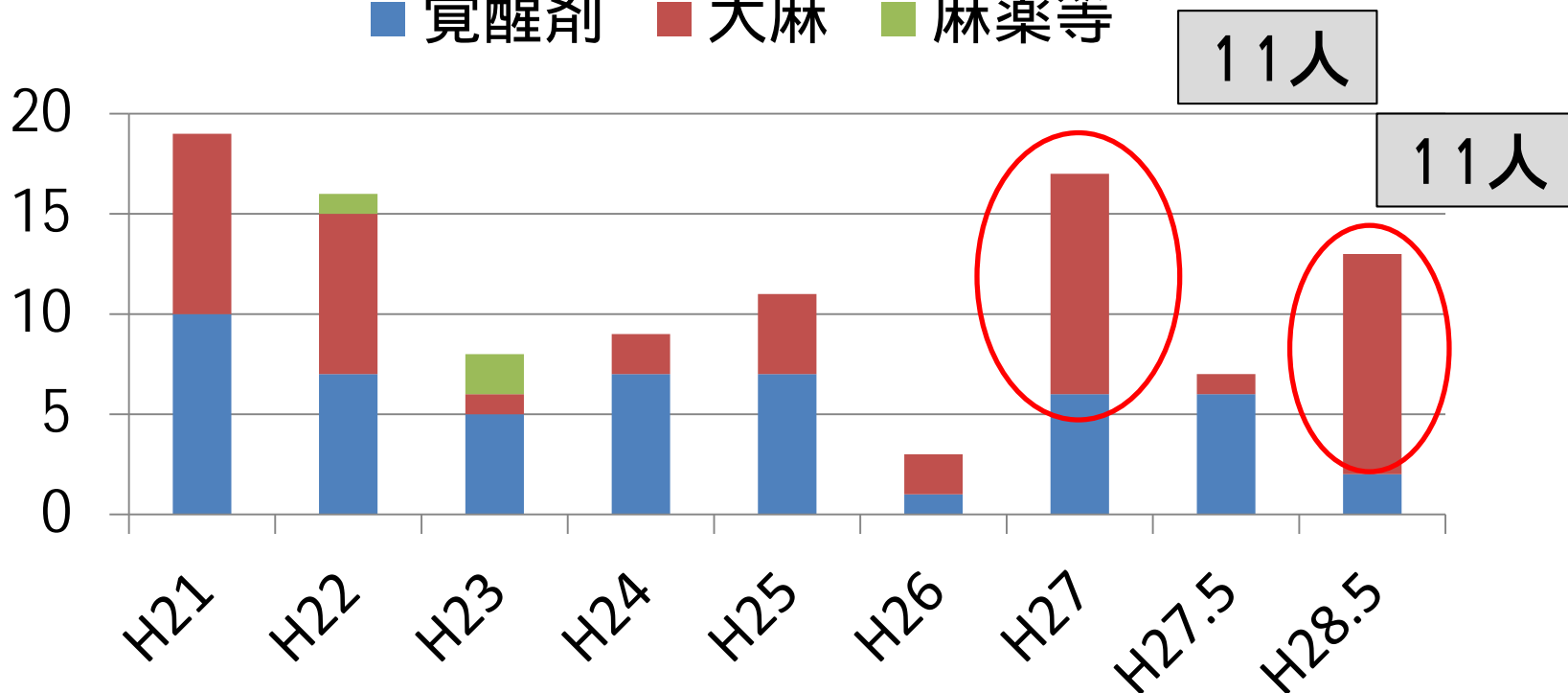
京都府下における少年の薬物情勢

薬物少年の推移

覚醒剤での検挙が一定

→ 昨年9月から大麻が増加

■ 覚醒剤 ■ 大麻 ■ 麻薬等



薬物乱用に係る高校生アンケート結果

(H27.11～12 京都府警実施)

調査対象者:7,860人

(府下の高校生7万2,131人)

1 たばこと大麻で害が大きいのは

- ・たばこ : 7.5% (592人)
- ・わからない: 13.5% (1,058人)
- ・大麻 : 78.0%
- ・無回答 : 1.0%

2 違法薬物は入手可能か

- ・思う : 36.2% (2,846人)
- ・思わない: 62.8%
- ・無回答 : 1%

3 違法薬物の使用を誘われたことがあるか

- ・ある : 1.3% (102人)
- ・ない : 97.7%
- ・無回答 : 1%

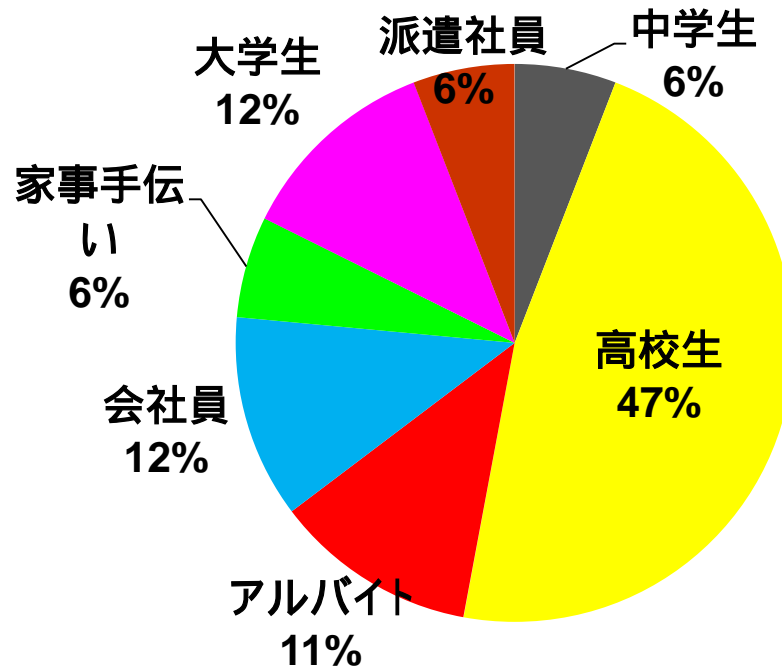
大麻吸引少年の実態調査

(京都府警実施)

大麻少年からの聞取結果

・期間：H27～H28.4 ・対象：20人中17人

高校生が約半数

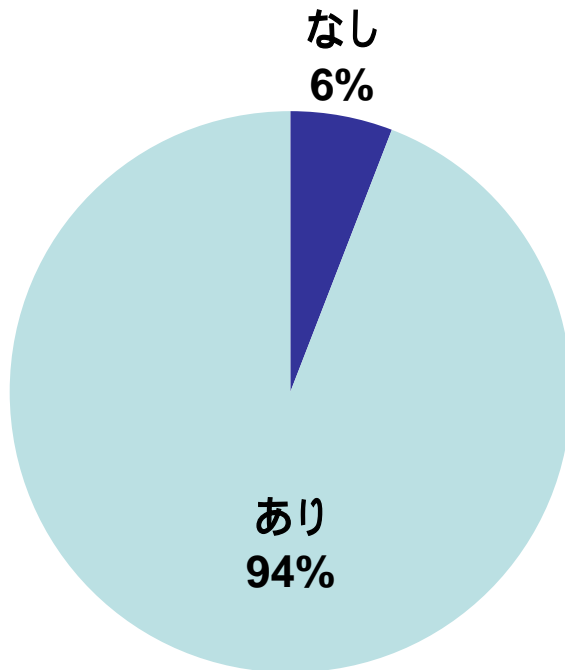


(資料提供：京都府警察本部)

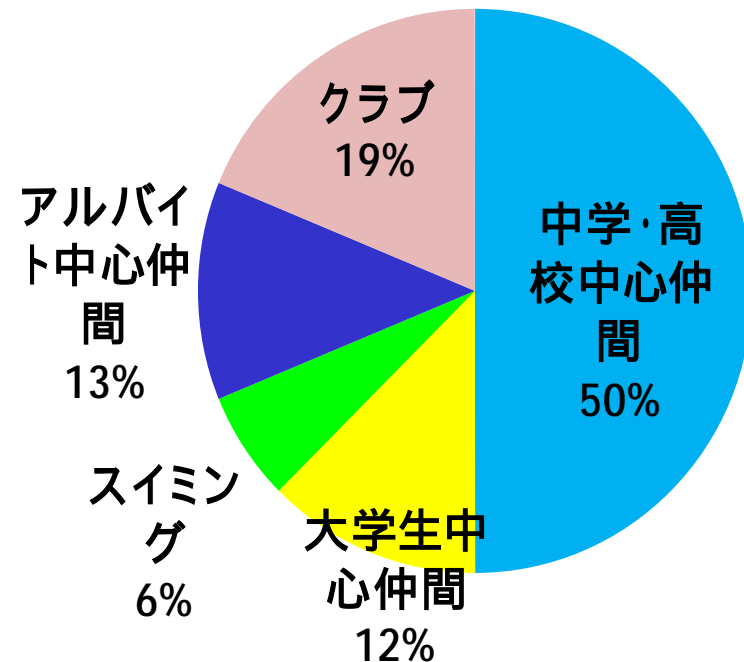
大麻吸引少年の実態調査

(京都府警実施)

大半がグループで乱用



中高校時の仲間が半数



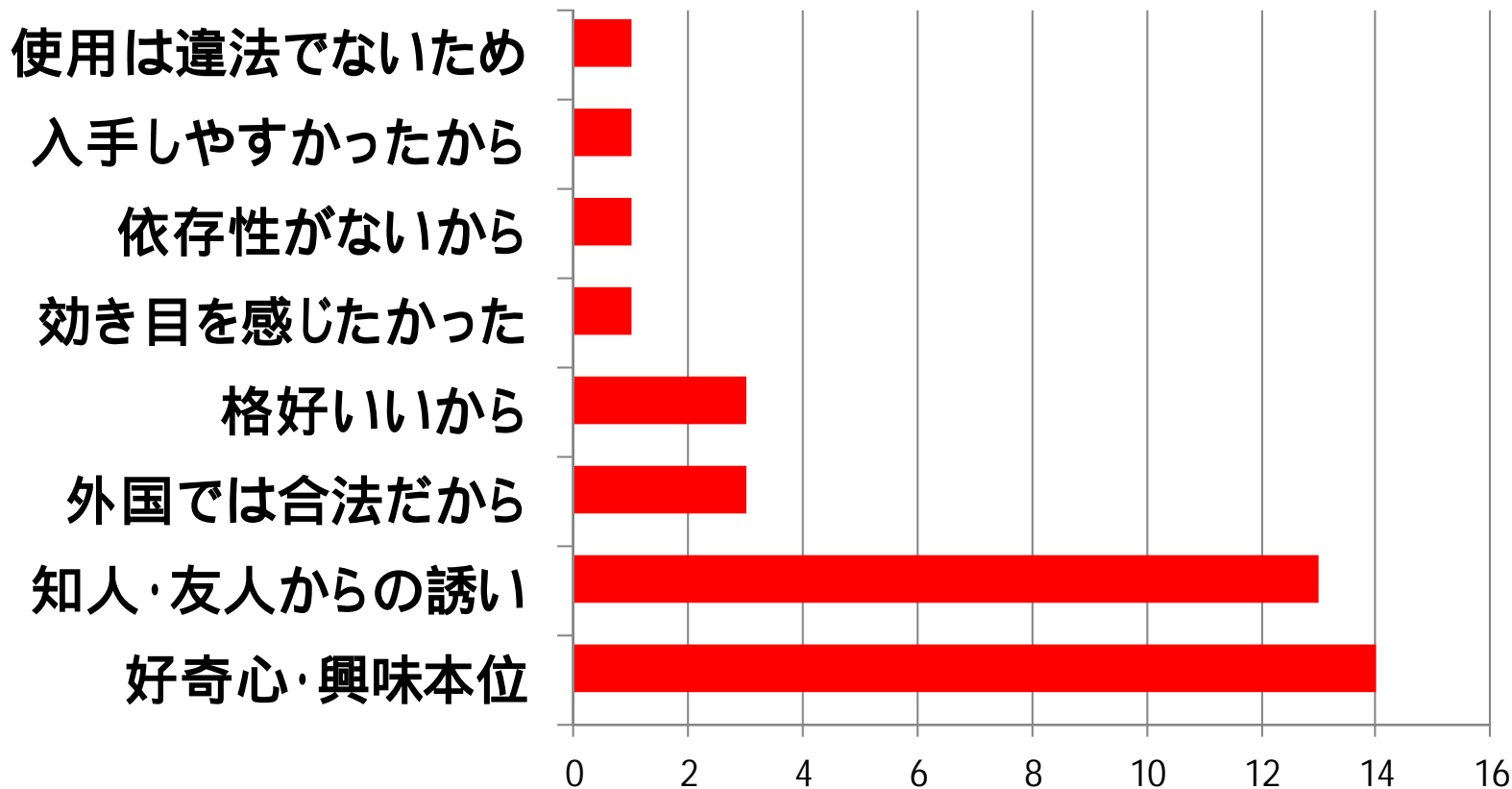
(資料提供: 京都府警察本部)

大麻吸引少年の実態調査

(京都府警実施)

乱用の動機

知人・友人からの誘いを受け、好奇心から



(資料提供: 京都府警察本部)

大麻吸引少年の実態調査

(京都府警実施)

事件捜査から見えること

- 1 大麻は集団で吸引
タバコの喫煙と同じで初期段階は回しのみ
- 2 仲間は小中高校の先輩後輩、同級生
大麻を吸う(買う)仲間を作る場合に部活の後輩が
絶好の餌食
- 3 無料通話アプリ「LINE」を使用して連絡
吸引仲間との連絡に通話料金がいない「LINE」が
便利。親や学校にも分からない？

大麻の流通ルート

暴力団組織

暴力団関係者

社会人

暴力団
周辺者

大 学

スポーツクラブ

ライブハウス

会 社

中高校時の部活等の先輩・後輩

小・中・高校生

京都府薬物乱用対策推進本部宣言文

近年、青少年による薬物の蔓延が懸念される中、京都府でも昨年の秋以降、高校生、中学生さらには小学生による大麻事案が連続して発生しました。また、京都府警が府内高校生を対象に実施したアンケート結果では、若者への薬物の蔓延、違法薬物への誤った認識の拡がりが見られ、安易に薬物に近づく若者たちを取り巻く状況は深刻な事態となっています。

そこで、京都府薬物乱用対策推進本部では、これまでから国、京都府及び京都市の関係機関が連携し、府内の薬物乱用防止に努めてきたところですが、今後も一層、関係機関と連携して、特に青少年による薬物乱用の根絶及び規範意識向上のため、次の取組を進めます。

京都府薬物乱用対策推進本部宣言文

- 府内の全小中高校生に対する薬物乱用防止教室の実施等、薬物乱用の未然防止のための教育を徹底します。
- 子どもたちを取り巻く大人も薬物乱用の危険性を自ら学び、地域での啓発活動ができるよう取り組みます。
- 大麻など違法薬物が容易に入手できないよう、関係機関が緊密に連携した監視・取締の徹底により、薬物事犯の根絶に努めます。
- オール京都体制で薬物乱用防止に向けた機運の醸成に努め、薬物乱用を許さない社会づくりに取り組みます。

平成28年7月8日

京都府薬物乱用対策推進本部

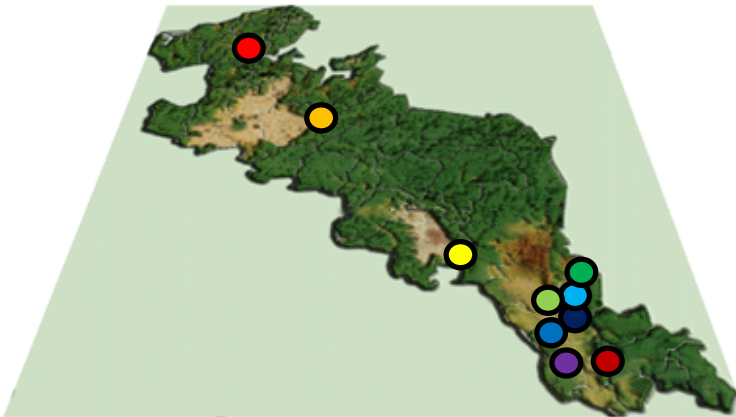
京都府の薬物乱用ゼロ推進事業

- **小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業【**㊤新規**】**
 - 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化
 - NOドラッグキャラバン隊の派遣
 - 小学生向け教育教材の作成 等
- **薬物乱用防止対策推進事業**
 - 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進
 - 危険ドラッグ取締対策の推進
- **薬物乱用防止プロジェクト事業**
 - きょう - 薬物をやめたい人 - のホットライン運営
 - 薬物再乱用防止ネットワークの運営

NOドラッグキャラバン隊の派遣【②8新規】

- 府教委、文教課、警察と連携して薬物乱用防止キャラバン隊を編成し、小・中・高校生の保護者等が集まる研修会等に出向き、薬物乱用防止根絶に向けたキャンペーンを実施
 - PTA総会等で薬物乱用ゼロを宣言する等決起集会を実施
 - 研修会の開催(PTA指導者研修会等)
 - キャラバン隊として、PTAの活動・行動を支援
- NOドラッグキャラバン隊メンバー
 - 京都府(文化スポーツ部文教課、健康福祉部薬務課)
 - 京都府教育委員会(保健体育課、社会教育課、学校教育課、高校教育課)
 - 京都府警察本部(刑事部組織犯罪対策統括室組織犯罪対策第三課、生活安全部少年課)

NOドラッグキャラバン隊の派遣【②⑧新規】



5月～7月に府内10箇所で開催

①正しい知識の習得(保護者)

薬物の恐ろしさ・・・まず知ってください

(薬物乱用防止情報センター <http://www.pref.kyoto.jp/yakumuseisaku/>)



②各地域(学校単位)での活動、研修会の開催等
を続けてください



③保護者と子供達が対話できる関係づくり

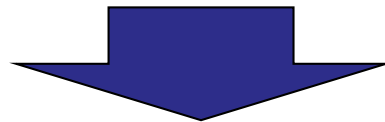
家庭でできる薬物乱用防止対策

- ・ 家族全員で食事をとる
- ・ 子供を一人にしすぎない
- ・ 子供に敬意をもって向き合う
- ・ 子供のよいところを積極的に見つけて伝える
- ・ 子供の自尊心を育てる対応を心がける
- ・ 子供を見捨てない、あきらめない
- ・ 子供をコントロールしようとする

(地三県精神医療センター 成瀬精也副院長講義より)

京都府内の薬物乱用防止教室開催状況

	平成26年度		平成27年度	
	全国	京都府	全国	京都府
小学校	72.3%	50.9%	76.2%	82.5%
中学校	88.3%	86.2%	88.9%	93.9%
高等学校	83.6%	79.8%	84.6%	97.2%
合計	78.4%	64.8%	81.3%	88.0%



京都府内の全ての小学校で実施を！

小学生向け教育教材の作成【②⑧新規】

- 小学生向けの教育用副読本を作成
- 作成にあたりワーキングチーム(府薬剤師会、府警本部、府教育委員会等)を結成し、教材についての検討会を開催
- 昨年度作成の小学生向けパワーポイントを元に作成

パワーポイントは薬務課HP 薬物乱用防止情報センターに掲載
<http://www.pref.kyoto.jp/yakurancenter/tebiki.html>



きょうと薬物乱用防止行動府民会議
マスコットキャラクター

NOドラックくん

小学生向けパワーポイントについて

- 小学校における「薬物乱用防止教室」の開催を支援するため、平成27年度に作成
- お酒、たばこ、薬物の3テーマで作成し、必要に応じてアレンジし利用可能
 - 薬物乱用防止教室の手引きに係る検討会参加機関
 - 京都府薬剤師会学校薬剤師部会、京都市学校薬剤師会、京都私立学校薬剤師会
 - 京都府教育委員会指導部(学校教育課、保健体育課)
 - 京都市教育委員会
 - 京都市医務衛生課
 - 京都府警察本部(組織犯罪対策第三課、少年課)
 - 京都府青少年課、文教課、京都府広域振興局保健所、薬務課(事務局)

小学生向けパワーポイント(抜粋)

お酒・たばこ・薬物について
勉強しよう



NOドラックン

 **お酒クイズ①**

お酒は何歳から飲んでもいいの？

① 18歳から 正解！
② 20歳から ②
③ 22歳から


 **たばこクイズ①**

たばこの煙の中には有害な(体に害がある)ものが何種類入っているのかな？

① 2種類 正解！
② 20種類 ③
③ 200種類

たばこによる肺の変化

たばこを吸わない人の肺 たばこを長く吸った人の肺



小学生向けパワーポイント(抜粋)

やくぶつらんようぼうし
薬物乱用防止について

一部、日本くすり教育研究所の教材を(改変して)使用
日本くすり教育研究所HP → <http://jide.jp/>

くすりのはたらき

くすりは、^{びょうき}病気や^{けが}ケガを早くなおすのに役立つんだ。バイクンをやっつけたり、いたみや^{あつ}熱をおさえたりして、**健康な状態に戻**るのを助けるんだよ。



やくぶつらんよう 薬物乱用とは


^{やくぶつ}薬物を社会のルールからはずれた方法や目的で使うことです。

1回使っただけでも乱用になります!



たいせつ 大切なことは・・・

- ☆ ^{たいせつ}自分のことを大切に思ってくれる人と話をしよう
- ☆ ^{しょうらい}自分の将来の夢や目標を**考えよう**



- ☆ **自分を大切にしよう!**
- ☆ **自分に自信をもって**

ことわるゆうき**をもう!**

ご静聴ありがとうございました



平成28年10月8日(土)、9日(日)開催

第40回 育樹の輪 ひろげる森と 木の文化
全国育樹祭

 森の京都



きょうと薬物乱用防止行動府民会議
マスコットキャラクター

NOドラックくん